

ワーク・ライフ・バランスを通じて 家族との時間を生み出す契機づくり

2015年2月7日、高槻市内において、ワークショップ「家族と共に考える/ワーク・ライフ・バランス」を開催しました。目的は、ワーク・ライフ・バランスを通じて、自分らしさや家族との関わりの時間を生み出すことの大切さについて、気づきの種をお持ち帰りいただくことです。ご参加の年齢層は20～80代で、独身の方からお孫さんがいる方まで様々な立場の皆様が参加されました。



グループ感想 意識してやっていること

	WORK(仕事)	LIFE(生活)
1班	コミュニケーション	健康、子育て
2班	コミュニケーション	健康、子育て、家族
3班	コミュニケーション 自己啓発	グループワークシートで興味をライン には既婚者 下は独身者の付箋が多く 張られる傾向があるかも
4班	コミュニケーション 人脈作り	家族とのコミュニケーション
5班	自己啓発	家族とのコミュニケーション
6班	時間	家族とのコミュニケーション 健康

ワークショップでは、4人で1グループになっていただき、WORKとLIFEそれぞれ「意識してやっている事」について議論を深め、グループごとに発表し合って、会場でアイデアを共有しました。

参加者の多くは、「『ワーク・ライフ・バランス』という言葉は聞いたことがあるが、深くは内容を知らなかった。」という方たちでした。しかし、今回のワークショップを通じて、「ワーク・ライフ・バランス」の取組について興味をお持ちいただき、自分らしさ・家族との関わりの時間を大切にするためにも、こうした取組が重要であることについて、ご理解いただく機会になりました。



▶詳細は、<http://www.kazoku-nikki.com/>をご覧ください。